

学校通信



喜多見



No.7 令和4年11月29日

喜多見の学び舎
世田谷区立喜多見中学校
校長 紺谷 祥一〒157-0067 東京都世田谷区喜多見4丁目20番1号 TEL 03-3417-4971(代)
E-mail: dai131@setagaya.ed.jp http://school.setagaya.ed.jp/tkitami/

全国学力・学習状況調査の結果から見えること

校長 紺谷 祥一

種々の学力調査の結果が堅調です。この背景には生徒たちのひた向きでまじめな授業態度があるのはもちろんですが、「何のために学ぶのか」という根本的な問い合わせに対する答えを、一連のキャリア教育活動から見出して高い意欲に繋がりつつあるなら、嬉しいところです。また、特に一人一台端末の実現以来顕著となっている、学び方の変化(=授業改善)による効果も背景にあると捉えています。本紙9月号でも触れましたが、今まで挙手できたり、声が大きかったりする子が優勢だった授業場面が、誰もがクラスメイトの意見等を共有できたり、自分の考えや意見の違いを見付け易くなったりしています。そして、ペアやグループでの活発な話し合いの場の設定がより深い学びに繋がり、「暗記」から「理解」に学びの質的転換が図れている様子です。

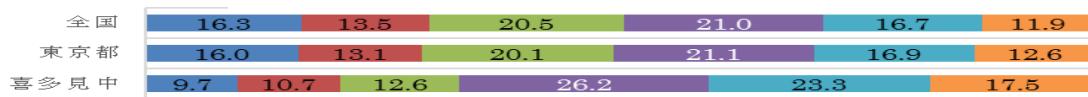
さらに、今回の同調査の質問紙から、本校生徒の生活に関する興味深いデータも以下のように読み取っています。

	平均正答率		
	国語	数学	理科
喜多見中	76%	63%	57%
世田谷区	72%	57%	51%
都(公立)	70%	54%	51%
国(公立)	69%	51.4%	49.3%

質問紙(5)：普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。)をしますか。

- ①4時間以上 ②3時間以上、4時間より少ない ③2時間以上、3時間より少ない ④1時間以上、2時間より少ない ⑤1時間より少ない ⑥全くしない

系列は左から①～⑥の順

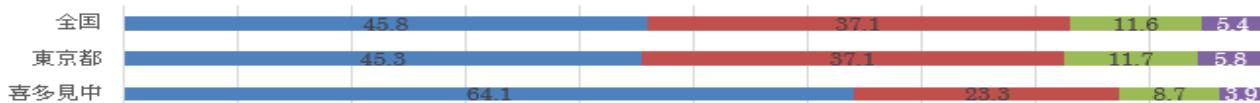


ゲームに興じる時間と学力との相関があるとは断言できません。しかし、本校生徒は限られた時間を有効に使っている様子であり、別の質問(1日当たりの携帯電話やスマートフォンでSNSを利用する時間)でも同様の結果を見るることができました。これも因果関係の有無こそ分かりませんが、「学校に行くのは楽しい」と回答した割合もまた顕著でした。さらに、課題だった「自己肯定感」の伸長も大幅に改善が見られたことも嬉しい限りです。

同(16)：学校に行くのは楽しいと思う

※ 系列は左から①～④の順

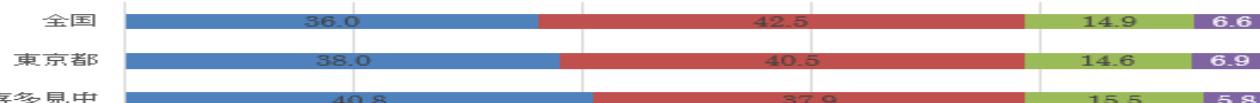
- ①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない



同(7)：自分には、よいところがあると思う

※ 系列は左から①～④の順

- ①当てはまる ②どちらかといえば、当てはまる ③どちらかといえば、当てはまらない ④当てはまらない



少なくとも、上の(7)や(16)の結果から、本校生徒はスマホやゲームへの依存が低いのではないかと感じています。デジタルネイティブの子どもたちの「現実」を、大人になってからネットに触れた私たちが理解することは容易ではありませんが、比較的多くの本校生徒はこの「現実」と上手につき合えているようです。これらのデータについて、ぜひ各ご家庭でも話題にしていただきたいと思います。また学校では、アンケートの「下位評価」に回答した生徒に対しても、引き続き寄り添って指導をしていきます。

1年生の様子から（濱砂美紀）

期待と不安が入り混じった緊張感あふれる音楽発表会。1年生らしく元気な合唱を披露してくれました。とともに、先輩たちの堂々とした姿と合唱を目の当たりにして、来年へ目標も見えてきました。吹奏楽部の演奏は教室での鑑賞でしたが、その場にいるかのように拍手や手拍子、最後は「アンコール」の声援も送っていました。こうして何事にも楽しく参加することができるのは、1年生の良いところだと思います。発表会後、11月に入ってからは怒濤の1ヶ月でした。期末考査に向けての取組では学級委員が予想問題を作成し全員に配布したり、毎日の学習時間を班ごとにグラフで表したりするなど様々な活動が見られました。それと同時に校外学習の準備もあり、何かと忙しい日々を過ごしました。少し残念だったのは、これまで守られていた約束事やできていた行動が、バタバタと過ぎていく毎日の中でおろそかになり、できていない場面が増えてきたことです。もうすぐ12月。1年を締めくくり、これまでの生活を振り返り、反省点はすぐ次の行動へ繋げましょう。



2年生の様子から（富樺有里子）

音楽発表会では初めての合唱の舞台にも関わらず、明るく素敵なハーモニーを体育館に響かせてくれた2年生。練習中は各クラスそれぞれに課題がありましたが、短い練習期間の中で実行委員やパートリーダーを中心に戸題を乗り越え、本番を迎えることができました。保護者のみなさまには感染症対策のため、当日の合唱を聞いていただくことはできませんでしたが、現在 YouTube の限定公開にて音楽発表会の動画を配信しておりますので、是非ご覧ください。（詳細はすぐるにて配信しています。）

また、11月12日（土）には職場体験の事後学習の一環として、パワーポイントを用いたプレゼンテーションを行いました。学年としてプレゼンテーションに取り組むのは初めてでしたが、それぞれが体験した内容について自分の言葉で伝え、仲間と共有し、高めあう良い機会となりました。これらの経験をふまえ、日々の生活もより充実したものになるよう期待しています。



3年生の様子から（望月亘）

1月12日（土）の2,3校時「私の中学校生活での記憶に残る一瞬」のプレゼンテーションを各クラスにて行いました。土曜授業ということもあり、保護者の方々も多数参観する中、緊張感のある発表会となりました。また、24日（木）には、3年生から2年生に向けてのメッセージとして「私の中学校生活での記憶に残る一瞬」を伝える時間をもちました。3年間で自分の心に残る一瞬にフォーカスし、「感じたこと」「考えたこと」「学んだこと」等を自分の言葉で表現するなど、思い思いのシーンを語る話題に富んだ内容でした。3年生の心に触れる機会は、2年生にとって充実した時間となりました。

授業では「わからない人に教えてあげることで、自分の勉強にもなって、相手も理解したことで喜んでくれたのでこれからも続けたい」という姿勢で取り組む生徒がたくさんいて、よい雰囲気で行われています。12月は校長と3年生1人1人が面接します。自分の経験を自分の言葉で自信をもって伝えてほしいと思います。

わたしの授業

今月は富樺有里子先生（2年生副担任、吹奏楽部顧問、本校4年目）の授業紹介です。都内でも数少ない栄養教諭の富樺先生は、本校の特色の一つでもある「食育」を優しく強く牽引します。中・高・大とバスケ部一筋だったとか。何でも完璧にこなす、我らが富樺先生の紹介です！

栄養教諭ってどんな仕事をしているんだろう？そう思うみなさんも多いはず。栄養教諭は学校給食の管理と食に関する指導を一体のものとして行なうことが職務とされています。具体的にいって、学校給食の管理では毎日の給食の確認、献立の作成、食材の発注、給食費の管理などを行い、食に関する指導ではいわゆる「食育」を行っています。食育では保健給食委員会の活動を中心に「食育標語」や「おにぎりアクション」などの取り組みを行ったり、大蔵大根栽培や教科「日本語」では授業を担当することもあります。

わたしらが食育の取り組みや授業を行う上で大切にしていることは「食に興味・関心をもってもらうこと」です。「体は食べたものでつくられる」といわれるよう、成長期のみなさんにとって食はとても重要です。とはいっても興味・関心がないと、食について考えることはありますよね。今は当たり前のように出てくる給食ですが、中学校を卒業したら給食がなくなる人がほとんどです。これから先は自分で買い物したり、料理をしたりと、自分で食を選択することで自分の健康を管理していくかなくてはなりません。食に関する知識や情報を、普段の給食や食育の取り組みを通して伝えることで、食に興味・関心をもってもらい、生涯に渡って健康に過ごしてもらいたい！という気持ちで様々な取り組みを行っています。ちなみに毎月の給食の献立は栄養価計算をしながら、わたしの独断で立てています(笑)わたしの近くで「この給食食べたいな…」なんてつぶやいたりすると、給食の献立に採用されるかも！？





今号の「わたしのきたみち」で紹介するのは、いつも私たちの居心地のいい環境を整えてくださっている主事さんの 岸 節子様。そう、我們が岸さんは喜多見中のOGだったのです！(H.6年度卒)です。いつもにこやかに笑顔を振りまきながら、見守ってください感謝ですね。

こんにちは。私は岸節子と申します。私は喜多見中で主事をしています。主事の仕事は先生や生徒さんが気持ちよく学校生活を送れるようお手伝いをすることです。具体的には校内の清掃や校庭等の外の雑草取り、伸びた木の剪定や教室の蛍光灯を取り替えるなど、色々なことをやっています。校内で働いていると、生徒さんがきちんと挨拶をしてくれます。先生方も「いつもありがとうございます。」と声をかけてくれます。優しくて温かい学校だなど日々感じています。



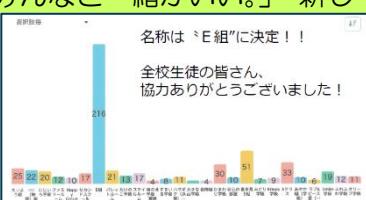
卒業アルバムから。したれ桜がない！

話は変わりますが、私がこの中学校に通っていた頃はまだ中庭に立派な桜の木は無く、周りの団地に子供達の声が響き渡っていました。学校の周りも今ほど家は建っていませんでした。私の中学校時代を振り返ると、やはり部活のことを一番に思い出します。私はバスケ部でした。疲れてヘトヘトになった練習後の雑巾がけ二往復が辛かったです。苦しくても諦めずに走ったこと、負けて悔しかったこと、大事な場面でシュートが決まったこと。沢山の時間を仲間と過ごし乗り越えてきました。二十七年経った今も大切な友達です。

皆さんも中学校で出会った友達は何年後も何十年後もずっと友達です。だから今、目の前にいる友達を大切にしてください。もちろん、勉強や部活も手を抜かずに頑張って下さい。今、努力したことは決して無駄にはなりません。将来きっと皆さんの力になるはずです。最後に、私は優しくて明るい職場の人達に囲まれて、喜多見中で今日も働いています。もししみつけたら気軽に声をかけてくださいね！

特別支援教室 名称は“E組”に決定！ 21日（月）道徳の授業公開にご来校、ありがとうございました

来年度開室予定の特別支援教室の名称を「E組」と決定しました。今月7日（月）の全校朝礼の時間を使い、名称募集に対して寄せられた26件（重複は含まず）の案について、全校生徒がタブレットにて投票を行いました。結果は右の棒グラフから一目瞭然。最もシンプルな名称となりました。—「自分だったら、みんなと一緒にいい。」新しい仲間を歓迎すべく色々と思いを巡らしましたが、この「自分ごと」として捉えることの大切さに、大人も子どもも気づいた瞬間でした。また、21日の1校時には、障害をテーマに各学年で道徳の授業を組み、保護者の皆様にも公開しました。特に体育館で実施した2年生の講演会では、副籍交流の高路地さんとそのお父さん、弟さんのお話に保護者の方々も聞き入る姿が、とても印象的でした。グラフは校内掲示しています！



行ってきました河口湖！～絆を深めた1年生～

11月24日から1泊2日の行程で、河口湖移動教室に行ってきました。『こんなに穏やかで、綺麗な富士山をこの時期に見られるのはラッキーですよ！』とは、学園長さんの言葉。バスで楽しく過ごし、広場でお弁当を皆で広げ、富士山麓を仲間と一緒にエンターテーリング、夜は思い出深いキャンプファイアー、そして翌日は酪農体験、等々…。9月にコロナ禍による急遽中止の決定をした際には涙を流す子もいたほどでしたから、子どもたちの笑顔は何をするにも更に輝きを増していました。また、各自が「任された仕事」を忘れずに一生懸命取り組む姿もとても感心でした。



この2日間で得られた様々な経験や課題を今後の生活に活かしていきましょう。

大きく成長を感じさせた「音楽発表会」♪

10月29日(土) 本校体育館にて「歌という花を咲かせて」のスローガンのもと、音楽発表会を行いました。コロナ禍により3年生はこれまで合唱コンクールは未経験。形式の変更こそありましたが、最高学年として責任をみごとに果たす姿は大変に立派でした。合唱(合奏)は一人ひとりが歌う(奏でる)意欲が不可欠なため、主体性が求められます。全員が声(音)を合わせてハーモニーを生み出すため協働的であることも必要です。その他様々な要素を合わせて練習を重ねるので、音楽的な学びだけでなく、人間的な成長も促進されます。また、本校では他学年との交流も重視し、発表会当日も学年ごとではなく、縦割りのクラスごとに体育館に入り発表しました。練習では3年生の様子を見に行ったり、アドバイスをもらったりしました。発表会後も1、2年生がお礼の言葉や、感想を書いた



紙も送りました。制限のある中、工夫して練習し、どの学級も素晴らしいハーモニーを聴かせてくれました。午後の吹奏楽部も一人一人がしっかりととした音を奏で、少人数を感じさせないパワフルな演奏を披露。聴衆と演者が一体になり、楽しい時間を作り上げました。今後も仲間と協力し、何かを創り上げていく経験をして、たくさんの花を咲かせる姿を期待します。

新入生部活動体験・学校紹介（8日） / 新入生保護者説明会（12日）報告

8日（火）、「新入生部活動体験・学校紹介」を実施しました。喜多見小学校6年生が1・3年生の授業と学校施設を見学した後、生徒会役員が作成した中学校生活の様子のスライド等での紹介がありました。部活動体験では各部とも体験メニューを考え、一緒に練習をしながら交流し、和気あいあいと充実した体験ができました。また、12日（土）には、「新入生保護者説明会」を開催。たくさんの来場者を迎える、校長から経営の方針の他、各担当教員より入学にあたって必要な情報を提供しました。説明会に先立って実施の、「ガイドツアー」も大盛況。ご協力いただきました在校生保護者ボランティアの皆様に感謝申し上げます。

学校公開には、のべ280名（在校生保護者164名、新入生児童保護者116名）の皆様にご来校いただきました。次回公開は、1月31日から2月5日です。なお、本校ではいつでもご参観いただけますのでご相談ください。



「ツアーガイド」保護者ボランティア お礼と報告

在校生保護者ボランティアの皆様が、当日来場の小学生保護者を対象にガイドツアーを実施し、案内の他、質問や不安に答えてくださいました。ありがとうございました！



【ご協力いただきました保護者の皆様】

荒井 かおり 様 山田 悠美子 様
窪田 貴子 様 美山 真由 様 藤本 真弓 様
齋藤 麻美 様 豊住 恵理子 様

令和4年度学校評価 関係者等アンケート調査の回答依頼

世田谷区では、すべての区立小・中学校において学校の自己評価、学校関係者評価を実施し、学校の教育活動や学校運営などの改善・充実を図り、より質の高い学校教育の実現を目指しております。

今年度も下記のとおり学校評価についてのアンケート調査を実施しますので、ご協力についてお願ひします。

【今後の予定等】 今年度より、電子回答となりました！

- 依頼の日：令和4年12月5日（月）※すぐると、紙面にて依頼
- 回答期間：令和4年12月5日（月）から15日（木）まで
- 回答方法：URL又は2次元バーコードから回答願います。

地域でも活躍、喜多見中生！

新型コロナウイルス感染症に留意しながら、地域でのボランティア活動にも積極的に参加する姿があります。

20日（日）には「古着古布回収」が実施され、本校生徒24名が、喜多見地区会館や野田広場など広域で活躍する姿がありました。また、27日（日）には、本校を会場とする「避難所運営訓練」にも喜多見中生の活躍がありました。



今年度は本校生徒も自宅の属する自治会に分かれて集合し、近隣の人と触れ合いながら訓練に参加しました。発電機やバーナーの操作方法の習得をはじめ、マンホールトイレの設営などを学んだ参加の生徒たちは、きっと有事の際にもすぐに地域で活躍できるものと期待されます。
12月1日からは、団地周辺の落ち葉掃きボランティアも活躍します。活動を見かけた際は、ぜひとも子どもたちに声をおかけください！

12月の予定から

- 12月1日（木）三者面談（～7日まで）
5日（月）全校朝礼 ※学校関係者等アンケート調査開始～15日まで
10日（土）土曜授業日
12日（月）入試相談につき3年生午前授業（給食あり）
19日（月）生徒会朝礼
22日（木）大掃除（午前授業、給食なし）
23日（金）終業式（給食なし、11時30分頃下校予定）
26日（月）冬季休業（～1月9日）
29日（木）（学校休業日～1月3日まで）

学校図書館を利用して下さい

すでに始まっている3年生対象の校長面接や、12月1日から開始の三者面談等では、待ち時間を利用して図書館を利用して下さい。また、部活動でも極力再登校をすることのないよう指導しています。読書はもちろん、学習室としても、積極的に図書館の利用を奨励します。来校の際は、ぜひ、お立ち寄りください！

12月の相談室の開室日

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

【担当SC】□：相川 ○：高瀬

【場所】相談室は中央校舎1階 保健室の隣です

相談室直通ダイヤル
03-3417-5372